

木祖村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム【令和7年度版】

1 目標

木祖村耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、木祖村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、木祖村耐震改修促進計画（第Ⅲ期）第2章第2項に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

計画	令和7年度取組内容	令和7年度目標
	【財政的支援】 1）住宅の耐震診断費を全額負担 2）住宅の耐震改修工事費用の一部補助 【普及啓発等】 1）村の耐震診断、耐震改修に係る補助制度についてチラシを全戸配布で周知する。 2）耐震診断実施者を業者と一緒に訪問し、改修工法について説明する。 3）県と協力し、改修事業者向け講習会の受講を村内事業者へ周知し、改修事業者の技術力向上を図るとともに改修事業者のリストを公表する。	・住宅の耐震診断戸数：5戸 ・住宅の耐震改修戸数：1戸 前年度までの実績 令和6年度 ・住宅の精密耐震診断戸数：1戸 ・住宅の耐震改修：1戸 令和5年度 ・住宅の精密耐震診断戸数：5戸 令和4年度 ・住宅の精密耐震診断戸数：5戸 ・住宅の耐震改修：1戸 令和3年度 ・住宅の精密耐震診断戸数：1戸 ・住宅の耐震改修：1戸 令和2年度 ・住宅の精密耐震診断戸数：1戸 令和元年度以前 ・住宅の簡易耐震診断戸数：279戸 ・住宅の精密耐震診断戸数：98戸 ・住宅の耐震改修：8戸
自己評価	前年度（令和6年度）の取組実績	前年度（令和6年度）の課題
	・精密耐震診断と改修に係るチラシの全戸配布を実施。 ・耐震診断した者へのフォローアップ（診断結果の説明）を実施。	・普及啓発の中で、補助があっても耐震改修費用が高額でできないという意見が多い。 改善策 ・安価な改修工法を業者に提案させ、その方法を診断実施者に周知する。